

平素より大変お世話になっております。GW も終え新入社員も少しずつ仕事の楽しさや難しさを感じ始める 6 月になりました。助成金では昨年大人気で早期受付終了した「働き方改革推進支援助成金」の 2022 年度受付が開始されましたので今回は業務効率化を図る顧問先様にお勧めの助成金情報をお届けいたします。

働き方改革推進支援助成金・業務改善助成金のご案内 ※中小企業限定

働き方改革推進支援助成金は、生産性を向上させて、時間外労働の削減や年次有給休暇の取得促進に取り組む中小企業に対して、機器の導入費などを一部補填する助成金です。

一方、業務改善助成金は事業場で最も低い賃金を引き上げて、生産性向上のための機器導入などをした場合、引き上げた賃金額に応じて機器導入費等の費用を一部補填する助成金です。

☆このような場合は是非一度、ご相談ください！

- ・手書きの出勤簿から脱却して**勤怠管理システム**を導入したい

※厚生労働省は勤怠管理システム導入を推奨しております



【その他の活用】

- ・**歯科用チェアユニット**を導入して作業効率を上げたい
- ・**電動式ベッド**を導入して起き上がり時の職員負担を軽減したい
- ・**自動釣銭機**や**自動給茶機**を導入して人が行っているものを機械に任せたい
- ・今の調理機器が小さくて時間がかかるので**大きい調理機器**を導入したい



など、何か「**〇〇を導入したら従業員の作業効率上がるもの**」であれば、助成金を活用して導入できる可能性があります。まずは助成金申請が可能かどうかだけでも調べることができますので、**お気軽にお問い合わせください。**

※基本的には「かかった費用＞助成金」となります

※上記で掲載している機器でも場合によっては対象とならないことがあります。予めご了承ください。

ちょっと役立つ

～今月も仕事に追われてハラハラ?! 原コラム～

【業務改善助成金の上手な活用方法】

業務改善助成金はスタッフの賃金の引き上げが必要なため、ハードルを感じる社長は多いのではないのでしょうか。しかしながら、**毎年 10 月に最低賃金の改訂がありますよね。**

まだ何も正式な情報はありますが、2022 年も例年通り 3 % 程度上昇すると…

889 円 ⇒ 915 円前後 (北海道の最低賃金) となることが予想されます。

事前に最低賃金上昇に合わせて助成金を活用できれば、実質賃金の負担はほぼなく、導入した機器にかかった費用のみで助成金を活用できます。

そういえば、WORKid もルンバを導入すれば私が掃除機をかけている時間が業務に使えますね。

・・・ボス！ルンバ導入しちゃってください！！ ※ルンバは助成金対象外です



☆☆☆以上ご不明点等ございましたら、いつでもご連絡いただけますと幸いです☆☆☆

TEL : 011-211-1312 FAX : 011-351-1884 社会保険労務士法人WORKid